



2016年度
公益財団法人 東海ジェンダー研究所
賛助会員のつどい(公開)

2017年

1月21日[土]

入場
無料

13:15~15:45

- 13:00~ ▶ 受付開始
- 13:15~13:20 ▶ あいさつ
- 13:20~15:00 ▶ 吉川豊子さんの講演
- 15:00~15:15 ▶ 休憩
- 15:15~15:45 ▶ 質問と懇談

誠にわれは
女成けるものを……

樋口一葉 人と文学・ ジェンダー

講師



山梨県立大学名誉教授

吉川 豊子 さん

会場

サイプレスガーデンホテル 2F
中宴会場

(名古屋市熱田区金山町一丁目9番8号)
* 地図は裏面にあります。

定員

80名 (先着順)

* 一般公開の行事ですので、どなたでもご参加いただけます。

主催

公益財団法人 東海ジェンダー研究所

申込方法

本状裏面またはホームページの申込フォームに、住所、氏名、連絡先等をご記入の上、FAX又はE-mailで東海ジェンダー研究所あてにお申し込みください。お申込み後、定員内の場合は特にご連絡は差し上げませんので、当日、直接会場受付へお越しください。

問合せ
申込先

公益財団法人 東海ジェンダー研究所
〒460-0022 名古屋市中区金山 1-9-19 ミズノビル 6F
TEL 052-324-6591 FAX 052-324-6592
E-mail : info@libra.or.jp URL : http://libra.or.jp/

19世紀末、明治20年代の文壇に現れた女性作家樋口一葉。近頃では五千円札の顔としても親しまれています。二十四歳の生涯のなかで「大つこもり」「たけくらべ」「にこりえ」「十三夜」などわが国の文学史上に輝く作品を残しました。薄幸の生涯といわれてきた一葉ですが、最近の研究では、師・半井桃水の人物像はじめ『文学界』同人との交流などその生涯に新たなスポットライトがあてられてきています。一葉が歩んだ道とジェンダーへの思いを学びましょう。

講師紹介

吉川 豊子 (よしかわ とよこ)

◆プロフィール

東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。近現代文学専攻。
山梨県立大学名誉教授

◆主な著書(共編著など)

- 『フェミニズム批評への招待』(1995年、学芸書林)
- 『大人の本棚 吉屋信子』(2003年、みすず書房)
- 『文学者の手紙5 近代の女性文学者たち』(2007年、博文館新社)
- 「佐佐木信綱宛て大塚楠緒子書簡について(一)(二)」(『日本近代文学館年誌』2013年、14年)

 (公財)東海ジェンダー研究所 (FAX 052-324-6592) あて

2016年度 賛助会員のつどい

参加申込書

ふりがな
氏名

賛助会員 賛助会員以外 (どちらかに○をつけてください)

〒

住所

連絡先 TEL

FAX

E-mail

所属 (差し支えなければご記入ください)

*参加申込書の個人情報は、今回の行事のお申し込み確認や当日の受付、当研究所からのご案内以外には使用いたしませんのでご了承ください。

